

新型コロナウイルス：サミティヴェート病院に日本人から寄せられている質問<第12版>【2020年4月24日現在】

「みなみ先生の新型コロナよるず相談」に、1週間以内に寄せられた質問・回答を抜粋して掲載しています。

感染拡大状況に合わせ政府方針・当院対策が日々更新されています。最新の情報をご覧ください。

1. サミティヴェート病院スクムビット 病床の状況（4月24日現在）

COVID-19 専用入院施設		稼働中	
合計	51室	3室	
内訳：			
一般病棟（軽症者）	44室	3室	
ICU（重症者）	7室	0室	
うち陰圧室	7室	0室	

サミティヴェート病院スクムビット 器機の状況（4月24日現在）

COVID-19 関連機器		稼働中	COVID-19 で稼働中
人工呼吸器	38台	3台	0台
人工心肺	1台	1台	0台

2. サミティヴェート病院シラチャー 病床の状況（4月24日現在）

COVID-19 専用入院施設		稼働中	
合計	8室	0室	
内訳：			
一般病棟（軽症者）	6室	0室	
ICU（重症者）	2室	0室	
うち陰圧室	2室	0室	

サミティヴェート病院シラチャー 器機の状況（4月24日現在）

COVID-19 関連機器		稼働中	COVID-19 で稼働中
人工呼吸器	13台	0台	0台
人工心肺	0台	-	-

【治療】

3. 日本のニュースに出てくる「アビガン」の投与はサミティベート病院では行っていますか？

タイ保健省のガイドラインにもとづき、肺炎またはそれに相当する症状を呈する方に対してはアビガン（Favipiravir）を投与しています。

【感染の状況】

4. タイでの感染者が減少していますが、病院側で何か変わった点がありますか？

当院での COVID-19 の PCR 検査数も 4 月中旬から減少の傾向が見られ、今週からはその傾向が特に顕著になりましたので 3 月下旬より設置していた「呼吸器症状特設クリニック」の規模を縮小しました。

【来院】

5. 年次の健康診断の時期ですが、病院への訪問を控えたいので延期しても良いでしょうか？

最近各国で実施されている抗体検査によって、無症状で新型コロナウイルスにかかっていた人が想定 of 10 倍から数十倍にもものぼる可能性が指摘されるようになりました。その意味するところは、感染しても重症化する率が通常のインフルエンザよりもかなり低いのではないかということです。その事実を以て、個々の感染対策を緩めることはできませんが、感染を恐れるあまり、つらい症状を家で我慢したり、予防注射、健診を延期する必要はないと思います。

定期健診は新型コロナウイルス感染症よりも命にかかわる危険性が高い病気（脳卒中・高血圧や狭心症、最近ではがんのリスク評価の可能）のサインをスクリーニングして、生活改善、早期治療をめざすもので、定期的に受けてこそだと思います。健康管理をおろそかにすることで、感染した時のリスクを高くしてしまうとすると、そのほうが問題ですよね。実はわたし自身も最近のコロナ自粛の影響か、血圧が急上昇していることが発覚し、胃の状態も思わしくありませんので、来週にでも健診と胃・大腸カメラを受けることにしました。

現在、病院の外来は通常よりもかなり空いており、上述の通り、検査陽性者がほぼゼロになっていることから、院内での感染は心配しなくてもよい状況です。コロナとの付き合いは長期化することが予想されるため、受診者が増加する時期よりも、混みあっていない今のほうが、スムーズに受診できて良いかもしれません。